

トラック&バス用ターボ

★70%以上が再発不具合

返却コア情報が再発不具合を防ぐ決め手！

★ 弊社での不具合代品の調査結果に基づく再発率



返却されたコア

ブリーザーから多量のオイル吸い込みが見られる、返却コア

ターボ交換後、オイル吸い込みによってVGノズルがカーボンで固着し、不具合発生

再発不具合事例



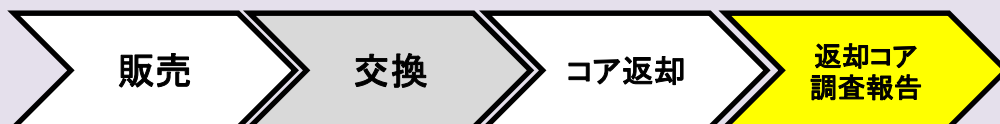
返却コア



再発不具合



返却コア報告までの流れ



交換後のコアはその後の不具合防止の大事な情報源です、右記を必ずお願いします。

- 手遅れになる前に交換後のコアは速やかに返送ください。
- コア調査報告書は必ず交換作業員にお伝えください。

TTSが提供する返却コア 調査報告書事例

ターボID		車体メーカー	トラック UDトラック	品番	17201-E0314
分解跡/部品返	無 / 無	機種	BDG-MK36C	メーカー品番	728392-0011
ターボ型式	GTA3576KLV VG 電子制御 モーター式	S/No	41019041262	区分	

返却ターボチャージャー分解調査報告

返却されましたコアの分解報告を送ります。再発不具合の可能性が大きい。
下記について至急対処ください。

センターハウジング内部の残留オイルがひどく汚れておりオイル管理が良くない状況で使用されていたと考えます。劣化したオイルの使用でベアリングシャフト間で潤滑不良を起こした為、ベアリングリングが摩耗しホイール干渉不具合に至っています。エンジンの潤滑系を確認してオイル、オイルエレメントの交換を必ず行って下さい。

分解調査結果

部品名	判定	不具合内容	
タービンハウジング	×	出口部オイル付着 干渉傷 磨耗	
VG/ズルASSY	×	クランク磨耗 羽面少量キズ有	オイル付着
コンプレッサーハウジング	×	干渉痕 ブリーザーからのオイル吸込み	入口・出口オイル付着
コンプレッサーホイール	×	干渉痕 ブリーザーからのオイル吸込み汚れ	背面オイル付着
シャフトホイール	×	ジャーナル部 熱変色・カジリ ジャーナル部磨耗/翼オイル付着/折損ホイール首	干渉痕
センターハウジング	×	ジャーナルボア部磨耗 残留オイル汚い	ステップ部磨耗
バックプレート	×	内径磨耗	
シュラウド	×	干渉傷	オイル付着
スラストカラー	×	磨耗	
アクチュエーター	○	電源電圧エラー107/CAN受信エラー2	
消耗部品一式		J/B NG 磨耗	



写真3



写真4



TTS WEB メンバース」で注文頂くと、システム内でコア調査報告書をご覧いただけます。

※WEBをご利用でないお客様にはFAXしております。

※画像は別途、Eメールでの提供も可能です。

報告書FAX日: 2019/05/22

